

外国人材受け入れ施策の強化・拡充について（継続）

ここ数年、日本の労働市場は人手不足が叫ばれてきました。製造業をはじめ、サービス業、建設業、介護業界などでは人材確保問題が深刻化しており、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い影響を受けた飲食業、宿泊・ホテル業等においても、主に非正規雇用者の大幅な人員削減が生じています。

市内企業、特に中小企業にとっては、若年者を中心とする人手不足感は極めて強く、事業・経営に大きな影を落としています。

このような状況下、外国人材に対する期待と関心がこれまでになく高まっており、業界によっては外国人労働者を積極的に受け入れる取り組みが進められています。

つきましては、外国人材の受け入れを具体的に検討している企業に対する支援策の強化・拡充を図るとともに、地域経済を支えている外国人労働者への住環境整備のための市営住宅の有効活用など、具体的な支援策を早急に講じられますよう、強く要望いたします。

桐生市からの回答

国内労働市場における人手不足が顕著となり社会問題化する中、外国人材を積極的に活用しようとする動きは全国的に広がっております。市内企業においても、外国人材に対する期待と関心が高まっているほか、外国人労働者を積極的に活用している企業も見受けられますが、一方では活用に消極的もしくはためらっているという話も良く伺うところであり、外国人材の活用に向けて何が弊害となっているのか、どのような支援策が求められているのか等について、十分な調査研究が必要と考えております。

こうした観点から、今年度は、回答数が少なく実態把握に繋がらなかった令和4年度のアンケート調査の反省も踏まえながら、貴所との連携の下、改めてアンケート調査を実施しているところです。今後は、貴所と密接に連携を図りながら、アンケート結果の分析や必要に応じたヒアリング調査等を行い、外国人材活用の課題やニーズ等の把握に努めていく予定であり、こうした中で、支援の必要性や効果的な支援のあり方等について、方向性を出してまいりたいと考えております。

[回答担当] 産業経済部商工振興課工業労政担当

外国人労働者の市営住宅への入居につきましては、入居資格を満たす人であれば、入居可能となっております。なお、市営住宅の有効活用につきましては、今後も引き続き研究をしてまいりたいと考えております。

[回答担当] 都市整備部建築住宅課住宅係